



# 市議会報あやせ

平成18年(2006年)5月

発行 綾瀬市議会

☎0467-70-5644

編集 議会報編集委員会

## 平成18年度6会計予算は総額41.1億1千万円に

### 総合福祉会館複合施設整備基金を設置

#### 3月定例会

三月定例会が、三月一日から二十二日までの二十二日間の会期で開かれました。この定例会では、平成十七年度四会計補正予算、平成十八年度六会計予算、職員定数条例の一部改正、一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正、総合福祉会館複合施設整備基金条例の制定、指定管理者の指定、市道路線の認定、教育委員会委員の任命など市長から提出された四十八議案を審議し、それぞれ可決。議員提出議案では、意見書一件を可決しました。(審議結果は八ページに掲載) 陳情は一件を趣旨了承、二件を趣旨不了承と決しました。



議場見学するハワイの高校生

#### 市民の目線で行政 経営を進めていく

##### ― 施政方針 ―

三月定例会に市長は、平成十八年度一般会計予算二百三十四億五千万円を柱に、六会計予算総額四百一十一億一千万円を提案し、併せて新年度の施政方針を述べました。

その中で市長は、市の取り組みや将来の方向性など積極的に情報提供を進め、より多くの市民と十分な議論を積み重ね、市民の目線で行政経営を進めていく。本市の財政状況は、税制改正や良好な企業業績により市税の増収が見込まれる一方で、三位一体改革等の影響により普通交付税の不交付が見込まれるなど厳しい状況であるが、最少の経費で最大の効果が得られるよう、全ての事務事業を対象に原点からの再考察や経常的経費の内容精査を行い行政の効率化を強力に推進することで、政策経費を確保し、九つの政策の推進と市民満足度を高める事業への重点配分に努め、一般会計で前年度比五億八千万円(二・五%)増の実践型予算を編成したと述べています。

「ガンバレガンバレ!」ヒーローに叫ぶ子ども達の大歓声が桜の咲き誇る城山公園に響き渡っていた城山桜まつりでした。



また、主な施策としては、総合福祉会館複合施設の整備基金の設置、県と市町村で進めている電子入札システムの運用開始、市民の市政への

参画と協働による仕組み等を定める自治基本条例案の策定、寺尾北自治会の活動拠点となる自治会館の建設、警察署設置の早期実現に向けての誘致活動、災害時のための防災資機材や非常食等の備蓄、保育園などへの不審者侵入等の危機に備えて緊急通報機器の設置、新幹線に架かる三橋の耐震補強工事、木造住宅の無料耐震相談や診断・設計・改修に要する経費の補助、小・中学校全校にAED(自動体外式除細動器)の設置、土棚小学校の耐震補強工事、少人数(三十五人)学級を小学校二年生まで拡大、小学校全クラスにパソコンの設置、基本健康診査に前立腺がん検診の新設、老朽化した公園のベンチの改修、コミュニティバスの実証実験運行ルートの増設、蓼川沿いにサイクリングロードの整備、家庭ごみの減量化・資源化・有料化について市民参画により検討する会議の新設など、具体的な取り組みや直面する課題に対する新たな取り組みが盛り込まれ、九つの政策の実現に向けて、その推進を目指すものとなっております。

#### 各種職員手当の 見直しを実施

本定例会に提出された議案のうち、情報公開条例の一部改正は、公衆の施設管理を行う指定管理者にもその公共性から情報公開の推進を図るもの、附属機関の設置に関する条例の一部改正は、障害者等の障害程度区分認定に関する審査及び判定などを行う審査会を設置するもの、定数条例の一部改正は、全体の定数六百九十五人を六百六十六人に減員するもの、一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正は、通勤距離片道二キロ未満の通勤手当、宿日直手当及び管理職員特別勤務手当の廃止等を行うもの、一般職の職員の特別勤務手当に関する条例の一部改正は、市税等取扱手当、特殊車両運転手当、変則勤務手当及び保育業務手当等の廃止をはじめ、特殊勤務手当の見直しに伴う改正を行うもの、職員の旅費に関する条例の一部改正は、日当の廃止や職位による宿泊料の区分の廃止等を行うもの、重度障害者医療費助成条例の一部改正は、知的障害者施設に入所している重度障害者について県下統一的に国保の住所の特例を適用するもの、高齢者福祉センター・リサイクルプラザ・都市公園・市営住宅・公民館・コミュニティセンターの各条例の一部改正は、それぞれの施設の管理を直営で行うこととしたもの、介護保険条例の一部改正は、要介護認定者や介護サービス利用者の増加に伴い増え続ける保険給付費に対処するため第一号被保険者の保険料等を改定するもの、

#### 教育委員会委員 に古塩政由氏

最終日に追加された教育委員会委員の任命についての議案は、福島剛前教育長の辞職に伴い、古塩政由氏(吉岡)を新たな委員として任命するもので全会一致で同意しました。議員提出議案では、神奈川県最低賃金改定等に関する意見書を可決し、国会及び政府関係機関に提出しました(意見書は六ページに掲載)。